



JAゆうべつ町広報誌



KAGAYAKU TSUBASA

輝く翼

湧別町の空に飛ぶ白鳥を見た時、私は素敵だと感動しました。「JAゆうべつ町」が飛躍する事を願い、群れをつくり大空に羽ばたく真っ白な白鳥の様に、気持ちを新たに一致団結して前へ大きく前進する願いを込めてデザインのイメージをしました。そして皆さんのが愛読するにあつたて、優しく温かい気持ちになります様にと虹の橋を架けました。先頭を飛ぶ真ん中の白鳥にはリーダーと言う意味があり、冠を付けてみました。

謹
賀
新
年



今年もよろしくお願いします。
～新年の朝日～

2019. 1 vol.160

新年にあたり

湧別町農業協同組合

友澤 勇司



組合員の皆様、新年あけまして
おめでとうございます。

御健勝にて
御家族おぞろいで
輝かしい新年をお迎えのことと心
よりお慶び申し上げます。また、
旧年中は農協事業運営に対し、御
理解、御支援を賜りましたことに
役職員一同厚く御礼と感謝を申し
上げます。

昨年、平昌冬季五輪で銅メダルのカーリング女子「ロコ・ソラーレ」の選手が試合中に発した「そうだね」と温かみがある北海道弁が話題となり流行語大賞にも選ばれ、他種目でも道産子選手の活躍にテレビに釘付となつた人も多い毎日でした。

さて、昨年を振り返りますと、春先は天候に恵まれ、播種、定植

作業も順調に進みましたが、6月以降は長雨、低温、日照不足と、生育期に各作物が影響を受け、回復が遅れた状態で収穫期を迎える年となり、畑作全体が平年作を下回ることとなりました。ここ数年は異常気象が頻発しており、農地保全や地力増進に努めなければなりません。

酪農畜産においては、改正畜安法が施行され補給金制度が恒久化となり、一定要件を満たす事により補給金と集送乳調整金が公布されることになりました。指定事業者であるホクレンの共販体制（乳価交渉力、集送乳合理化、需給調整自然災害等への対応）の一層の強化が必要となります。

生乳生産はノルマのまま一
げ、生産基盤の積極的な拡大への
取り組みがあり計画を達成、乳牛

肉用牛の価格は今年も高値が続き農家経済は良好に推移しております。9月には胆振東部地震による大規模停電により、搾乳の遅れ、冷却不能により出荷できない生乳が発生する事態となりました。非常用発電機などの導入など、今回 の災害を教訓として災害に負けな

い生産体制の構築を進めていかなければなりません。停電時に組合

員の皆様、取引業者の皆様に多大な協力を頂き御礼を申し上げます。今年度は新たな第四次農業振興計画を策定、持続可能な湧別農業確立を目指して担い手育成、労働力確保支援、農地流動化、糞尿処理の取組などを基本目標とし、農協事業運営は組織の合理化、経費節減に努め財務基盤の強化を進め参ります。

農業を取り巻く情勢は、TPP 11の発効、EU・EPAが2月1日発行の見通しで政府は農畜産物の市場開放を積極的に進めており、あらゆる機会をとらえて農業の生産基盤を維持できる対策を働きかけて参ります。

農業、農協を取り巻く情勢は、ますます厳しさを増しておりますが、「農民による、農民のための組織」として、相互扶助を原点として、必要とされる農協として努力して参ります。皆様の御理解と御協力をお願い申し上げます。

結びになりますが、今年が大候
に恵まれ、実り多い豊穣の年とな
りますことと、組合員及び家族の
皆様が御健勝でありますことをご
祈念申し上げ、新年にあたつての
御挨拶と致します。

謹賀新年

新しい年を迎えて

網走農業改良普及センター
遠軽支所 支所長 竹岡

竹岡 裕之

を振り返りますと、春先の融雪は平年より早く進みました。5月中旬から下旬にかけては高温小雨、6月から7月にかけては低温多雨傾向となり、この期間の作物の生育は緩慢となりました。

秋まき小麦では稈長は平年より短く、穂数、穂長は平年をやや上回り、子実収量は平年をやや上回りました。一方、赤かび病、アブ

ラムシの発生が多く、製品率は低下した。

新年明けましておめでとうございます。平成31年の新春を迎えて、謹んでお慶び申し上げます。また、平素より、農業改良普及事業の推進に対しまして深い御理解と御協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

さて、昨年の北海道は大きな震災に見舞われ、その後のブラックアウトによる停電など、農業はもとより社会全体に大きな被害をもたらしました。被災地、被害に遭われた方にお見舞い申し上げるとともに、一日も早い復興、経営再建を心よりお祈り申し上げます。

農業生産では、全道的に天候不良の影響を受け、米の作柄が不良

となるなど作物全般の生育には厳しい一年となりました。

旬から7月にかけての低温により生育は停滞し、また、集中的な降雨による土壤中の肥料成分の流失、湿害を主因とする生育不良も見られました。

秋まき小麦では稈長は平年より短く、穂数、穂長は平年をやや上回り、子実収量は平年をやや上回りました。一方、赤かび病、アブラムシの発生が多く製品率は低下しました。

5月の晴天に恵まれ、は種や出芽は平年より早まりました。6月中旬から7月にかけての低温により生育は停滞し、また、集中的な降雨による土壤中の肥料成分の流失による湿害を主因とする生育不良も見られました。

たため乾物収量、TDN収量とも大幅な減収となりました。牧草は融雪が順調に進んだことから萌芽は平年より早まりましたが、一番草の収穫時期の降雨により収穫終わりは大幅に遅れ、粗飼料栄養価の低下が懸念されます。

生乳生産では、震災に伴う大規模停電により搾乳作業の遅延や生乳廃棄を余儀なくされました。また、暑熱対策機能も停止し、乳牛の体調悪化や乳房炎の発生など、生産に影響しました。

一方、社会情勢に目を向けると、恒常的な労働力不足から雇用労働の確保は喫緊の課題となっています。外国人就労を含めて地方の雇用労力をいかに確保していくか、就労する環境をどう整えていくか、「人が残る・残れる地域」とは、など課題は山積しています。

普及センターとしても生産者や関係機関の皆様と連携し、地域の振興を目指した取り組みを積極的に進めて参りたいと考えておりますのでご協力のほどをお願いいたします。

最後になりますが、本年の豊穣の秋と御家族の皆様の御健勝をお祈り申し上げ新年の御挨拶といった

養殖の低下が懸念されます。生乳生産では、震災に伴う大規模停電により搾乳作業の遅延や生乳廃棄を余儀なくされました。また、暑熱対策機能も停止し、乳牛の体調悪化や乳房炎の発生など、生産に影響しました。

一方、社会情勢に目を向けると、恒常的な労働力不足から雇用労働の確保は喫緊の課題となつていまです。外国人就労を含めて地方の雇用労力をいかに確保していくか、就労する環境をどう整えていくか、「人が残る・残れる地域」とは、など課題は山積しています。

普及センターとしても生産者や関係機関の皆様と連携し、地域の振興を目指した取り組みを積極的に進めて参りたいと考えておりますのでご協力のほどをお願いいたします。

最後になりますが、本年の豊穣の秋と御家族の皆様の御健勝をお祈り申し上げ新年の御挨拶といった

平成31年度の 年頭にあたり

北海道農業協同組合中央会

会長 飛田 稔章



われるとともに、農畜産物や農業施設等に未曾有の被害が発生し、道内全域が停電となる「フラックアウト」の発生により、組合員の営農やJAグループ北海道・農業関係組織の集出荷、輸送、製造、保管体制に多くの影響が生じてしました。

昨年は、JA役職員の皆様には、輝かしい平成31年の新年を迎えたものと心よりお慶び申し上げます。

皆様におかれましては、日々の営農と併せ、地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていくことに対して、改めて敬意と感謝を申し上げる次第です。

昨年の北海道農業は、春先は気温も高く、農作物の生育は平年並みで推移しましたが、7月の豪雨や台風21号により、農作物の倒伏や落果、農地・農業用施設の損壊など、全道各地域に甚大な被害が発生しました。

さうに9月6日に発生した北海道胆振東部地震により尊い命が失

われるとともに、農畜産物や農業施設等に未曾有の被害が発生し、道内全域が停電となる「フラックアウト」の発生により、組合員の営農やJAグループ北海道・農業関係組織の集出荷、輸送、製造、保管体制に多くの影響が生じてしました。

現在、JAグループ北海道を挙げて、1日も早い、復旧・復興に向け、全力でその支援対策に取り組んでいるところであります。

作目別の作況をみると、米は、作況指数が90の「不良」、小麦は、天候不順の影響により、収量・品質とも平年を下回る結果、てん菜は、収量・糖度とも概ね平年並み、牛乳は、胆振東部地震の影響と、今後は飼料作物の品質低下等による生乳生産への影響が懸念されているところです。

国際貿易交渉については、9月27日、日米両国が「日米物品貿易協定」(TAG)の交渉開始に合意したことが発表されました。

今後、TAG交渉において、米国側から過去の経済連携協定で合意した以上の関税引き下げを求める懸念があるため、その動向を注視していくとともに、農畜産物

を犠牲にしない毅然とした対応を求めてまいります。

さて、昨年11月には、第29回JA北海道大会を開催しました。大会では、前回大会の決議事項を継承し、「農業所得増大」と「担い手確保・育成」の加速に取り組むとともに、「サポート一丸化」

の活動拡大として、地域と共に支える准組合員の皆さんのご意見の把握に、これまで以上に取り組むことを決議しました。

また、協同組合の原点を、あらためて見つめ直し、「新たな協同組合」の姿を継続的に討議することも決議しております。今後、組合員の多様な価値観やニーズに対応できる事業運営の展開を検討してまいります。

そして、この3年間の実践期間のうちに、2019年5月には政府が進める「農協改革集中推進期間」の期限、2021年3月には「准組合員利用規制の調査期限」を迎えますが、JAグループ北海道としては、改革は自ら行うものとして、「力強い農業」と「豊かな魅力ある農村」の実現に向けて、JAグループ一丸となつて、大会決議事項の実践を通じた自己改革

を進めてまいりたいと考えております。

結びになりますが、今年の干支は己亥(つちのとり)です。

亥には、「無病息災」や「安定した状態で始動を待つ準備期間」の意味があるとのことであります。

今年はこの亥年にあやかり、災害がなく、そして組合員の苦労が報われる実り多い豊穣の一年となりますよう、併せて、北海道農業並びに組合員、役職員の皆様の一層の発展を心より御祈念申し上げ、新年にあたつての御挨拶いたします。

I 日皆貯金運動

11月19日に農協法が公布されたことを記念し、1日皆貯金運動を行い、多くの方々にご協力を頂き終了致しましたことにお礼申し上げます。

11月30日、農協事務所において監事3名により厳正なる抽選を行い合計50名の当選者が決りました。

当選者の方には、12月中旬までにAコープゆうべつ店購買券の発送をもって当選発表にかえさせていただきます。当選された皆様おめでとうございます。



メイクアップ講習会を開催

「女性部リフレ部会」

女性部リフレ部会では、11月13日に中湧別のサカイ薬局に勤めるビューティアドバイザーの井藤さん、カネボウ化粧品の瀬川さんをお招きし「メイクアップ講習会」を開催しました。

最初に部員たちは眉の描き方をレクチャーしていただきました。パウダー、ペンシル、リキッド、マスカラ、眉を描くだけで5つものアイテムがあり、皆それぞれ使い心地を試しながら自分の眉に合った使いやすいタイプを選んでいました。

印象的だったのは、講習会を終えた参加者全員の内から溢れ出る笑顔。メイクは女性に美しさだけでなく、自信まで与えてくれるのだなど改めて感じました。



▲懇談会の様子

地区別懇談会開催

第34回 定期総会兼温泉保養

「芭露支所利用者年金友の会」

11月22日及び26日に湧別町農協本所と芭露支所において、平成30年度事業における経過報告及び31年度當農方針を議題とした當農懇談会が開催されました。

協議事項として、畑作經營については輪作体系の確立や有機物施用の促進など、酪農・畜産經營については良質乳の安定生産の確立や畜舎内環境の改善といった平成31年度當農方針を確認しました。

芭露地区年金友の会は、会員相互の親睦を図り、健康で楽しい人生と明るい地域社会づくりを目的とし、ゲートボール大会やパークゴルフ大会等を企画し運営しています。



本年の総会は48名の会員が出席し、議長の本田勝樹さんの進行により提出された議案すべて可決し、役員の任期が2年となっていることから、本総会において役員改選が行われ、会長には引き続ぎ清水隆一さんが就任されました。

また、総会終了後の夜の懇親会では友澤組合長から挨拶を頂き、カラオケ大会や抽選会を行い、楽しいひと時を過ごしました。



▲親睦会の様子

第10回 規制改革 推進会議への反発

改革プランの策定から2年後の平成28年11月、規制改革推進会議の農業ワーキンググループは「農協改革に関する意見」を発表しました。その内容はあまりにも急進的でありJA解体ともとれる内容でした。

農協改革といつても、実際は全農が現在行っている一元集荷多元販売や予約購買といった協同組合としての事業を手放し、さらに販売事業に集中できるよう信用事業を譲渡せよという内容であり、まさに協同組合組織の根幹にかかわるものでした。

J A グループが自己改革に取り組んでいる中、あまりにも踏み込み過ぎの内容に野党のみならず与党の国会議員からも規制改革推進会議に対する批判が集中し、さらにクミカンが農業者の自主的な経営を阻害しているといった指摘があまりにも事実とかけ離れているなど、J A グループ北海道も連日

【規制改革推進会議農業WG 「農協改革に関する意見」(抜粋)】

- ①全農の購買事業を新たな組織に転換。
 - ②全農の委託販売廃止し、全量買取販売へ転換。
 - ③信用事業を行うJAを3年後には半減。
 - ④北海道のクミカン制度を廃止。
 - ⑤農業者に対する農協利用の強制を禁止。

のよつに強力な要請運動を展開しました。

最終的に「農協改革に関する意見」は前文を含めほとんどの表現が削除又は大幅な見直しどなつて収束しましたが、その後、規制改革推進会議は農協組織の改革の実施状況についてこれからも監視を続けると発表、さらに小泉進次郎農林部会長は一連の決定に対して「負けて勝つ」というコメントを残しました。規制改革推進会議の農協改革はいまも水面下で続いているのです。

フォークリフト

期間 11/1 木 > 12/26 月 キャンペーン

KOMATSU



**購入特典
ホクレンSSポイント
40,000Pt
進呈!**

TOYOTA L&F



KOMTRAX



NEW GENEO



キャンペーン期間中、トヨタL&Fフォークリフトまたは Komatsu フォークリフトをJAにて新車でご成約いただいた方にホクレンSSポイント40,000Ptを進呈いたします。

新潟県在住の方は、お問い合わせください。

期間中のお買い求めがお得です！

営農用トラック 取りまとめ

HOKUREN TRUCK FULL LINE-UP CATALOGUE

購入特典

100,000P 50,000P 進呈！

ホクレンSSポイントは、1ポイント1円としてお買取料金に充当できます。お問い合わせください。

期間 2019年 1月31日
受注分まで





※スキーサーバーキャリイおよびA特別パッケージ車(キャリイ・サーバーキャリイ・エブリイ)は、本キャンペーン対象外となります。一部対象外となる車種がございます。※写真・イラストはイメージです。

問合先：湧別町農協整備工場 TEL (01586) 5-2219

農協 お知らせ版

平成30年度 第10回理事会
11月20日開催

報告事項

年末年始業務日程 ○=業務

